

人がつながる田園都市



議会だより

今回の題字は、^{わくひろ} ^{ほたか} 湧廣歩高 さん（川根小学校5年生）です。



神楽大阪公演出演決定（羽佐竹神楽団）

3月定例会	2～3
新年度予算審査	4～6
常任委員会報告	9～10

一問一答

9人が**市政を問う** … 11～15

あんな こんな
地域のかがやき … 20



安芸高田市
市議会のページ

第73号

2022(令和4)年5月15日発行

可
決

ため、事業の見直しに取り組む

313億7107万7千円

副市長1人分を修正
1213万8千円

- 一般会計 198億886万2千円
- 特別会計 90億4717万4千円
- 下水道事業会計 10億4537万5千円
- 水道事業会計 14億6966万6千円

3月定例会

3月定例会を2月24日～3月17日までの会期で開催しました。

一般会計、6件の特別会計、下水道・水道事業会計など9会計の4年度当初予算及び3年度の補正予算は、予算決算常任委員会へ付託しました。補正予算は賛成多数で可決、また新年度予算については修正案と修正部分を除く原案を賛成多数で可決しました。

2常任委員会では、付託された議案や所管事務調査を実施しました。(9～10ページに掲載)

一般質問では、9人が市政を問いました。(11～15ページに掲載)

■議案第24号 令和4年度一般会計に対する修正案について

○副市長1人分人件費、1213万8千円を一般会計から減額し、一般会計当初予算198億2100万円を198億886万2千円に改める。減額については、財源元の財政調整基金の繰入額を修正した。

全員賛成

同意(3件)

○教育委員会教育長の任命(4期目)

永井 初男さん
美土里町北

同意

○教育委員会委員の任命(3期目)

山本 博明さん
甲田町深瀬
金川 佳寛さん
向原町坂

同意

■議案第1号

○個人情報保護条例の一部を改正する条例
旧行政機関個人情報保護法が改正され、令和4年度から施行される個人情報保護法に定められた制度の一元化をするため。

■議案第2号

○市職員の服務の宣誓に関する条例の一部を改正する条例
内部手続きの押印見直しにより、既存手続きを調査及び見直しを行い、約1350件の手続きについて押印を廃止するもの。

全員賛成

令和4年度における事業見直し

- (単位：千円)
- 統合事業
 - 安芸高田市地域人材育成事業委託料 2,614
 - 市内高校生キャリア育成業務等委託料
 - 新社会人つながりづくり事業委託料
 - 特色ある地域づくり事業助成金 25,110
 - 地域祭補助金
 - 廃止事業
 - 郵便局における特定事務の取り扱い、人権対策協議会補助金、介護教室委託料(いきいき介護予防教室)、プール健康教室委託料、農産物6次産業化推進事業補助金、空き家購入補助金
 - 凍結事業 なし

令和4年度

持続可能な行財政運営を実現する

予算総額

主な審査

- 副市長定数条例の一部を改正する条例(発議第1号)
- 一般会計予算に対する修正案について
- 教育長、教育委員の任命の同意について
- 令和3年度 一般会計補正予算 第12号(承認第1号)

議員発議

○ロシアのウクライナからの即時撤退を強く求める決議について

全員賛成

○市議会委員会条例の一部を改正する条例

全員賛成

○副市長定数条例の一部を改正する条例
提案理由の抜粋

コロナ禍の中、収束が見通せない状況や、自然災害の頻発など、多くの市民や事業者の方々は精神的にも経済的にも疲弊されています。本市の財政調整基金は取り崩し対応され、枯渇状態と言っても過言ではなく、昨年8月豪雨のような大規模災害が生ずれば財源確保が懸念され、この度事務分掌条例の一部を改正する条例が可決され、当然のことながら副市長2人体制も見直す必要があると考え提案するもの。

反対討論

南澤 2人体制は財政の厳しさを上回る効果を期待して議会が可決したもの。実現していない状況で評価はできない。やっつけから判断すべき。

菅田 コロナ禍で疲弊し、記録的豪雨で打撃を受けた今こそ、力量のある2人の副市長が実現できたら、大きな力が発揮できると確信する。

秋田 この条例を引き継いで攻めと守りの2人体制に期待。条例については、市長の考えを優先させていたいただきたい、今はこの条例は残すべきとして反対。

熊高 議員定数を減らしてでも副市長の予算確保を。もう1人の副市長には営業をしてもらいたい。この発議は条例を変えることにふさわしくない提案だ。

賛成討論

山本(優) 令和2年度に条例を可決したときから、反対の立場である。社会情勢も大幅に変化し、また人口減少も加味して副市長は1人体制でいい。

田邊 コロナ禍・豪雨災害・事業カットの中、2人体制は市民の理解が得られていないと感じた。必要なら、しっかりと市民に伝えていきたい。

賛成 11 反対 4 可決

専決処分した事件の承認(1件)

承認第1号

○一般会計補正予算(第12号)

(第12号)

※非課税世帯及び子育て世帯に対し、速やかに生活の支援を行うための国の臨時特別給付事業である。

(6億6222万8千円)



副市長定数条例採決の様子

令和4年度予算審査 一般会計

198億886万2千円

(単位:千円)

特別会計

	第3条(収益的収支)	4条(資本的収支)
下水道事業会計	収益 716,511 事業費 658,501	収入 150,050 支出 386,874
水道事業会計	収益 923,894 事業費 917,810	収入 236,000 支出 551,856

特別会計	予算額
国民健康保険特別会計	3,151,120
後期高齢者医療特別会計	502,273
介護保険特別会計	4,529,883
農業集落排水事業特別会計	474,456
浄化槽整備事業特別会計	384,547
コミュニティ・プラント特別会計	4,895
6つの特別会計 合計	9,047,174

委員長報告(抜粋)

令和4年度当初予算は、主要事業が7項目に区分され、一般会計は198億2,100万円で、前年比6億100万円の増。特別会計予算は前年比2,899万円の減、下水道事業会計は6,370万2千円の減、水道事業会計は8,584万9千円の減、各会計の合計は、313億8,321万5千円となり、前年比、4億2,245万9千円の増となった。

主要事業7項目
1.危機への対応
2.教育の推進
3.医療・介護・福祉の充実
4.生活環境の向上
5.産業の振興
6.文化・芸術の振興
7.多様性の構築

予算決算常任委員会

令和4年度一般会計・特別会計・公営企業会計決算を3月9・11・14日の3日間委員会を開き慎重に審査しました。

委員長 金行哲昭
副委員長 新田和明
委員 議長を除く全議員

主な質疑

■一般会計

《総務部》 〔総務課〕

南澤 決算時、事務事業評価シートに、行政嘱託員の制度の再検討が課題に上がっていた。どう取り組んでいくのか。

内藤課長 高齢化、人口の減少による行政嘱託員のなり手不足が地域からも課題として上がっている。制度の今後について、令和4年で方向性を出し、翌年度に実施したい。ただ嘱託員が地域のまとめ役を担っている地域もある。十分考慮し検討する。

る。

〔危機管理課〕

南澤 避難の呼びかけ体制構築支援事業費補助金について説明を求める。

河本課長

自主防災組織の災害時の避難体制を構築する取組に対する補助で、最終的には県に報告書を提出する義務がある。県が示すステップに沿って、計画を立て、訓練を実施し、課題を見つけて。必要な物品があれば補助の対象になる。1組織で10万円を限度に18組織を計画。実施した中からモデル組織を決め、他組織に展開していきたい。

熊高 マイカー保険の詳細は。

河本課長

災害時、消防団が活動する際、消防の積載車だけでは土嚢など資機材の運搬に対応できないケースがある。その

	項目	2013年度	2019年度	差額
歳入	普通交付税(臨財債含)	102億円	80億円	-22億円
歳出	人件費	39億円	35億円	-4億円
	公債費	38億円	33億円	-5億円
	物件費	30億円	32億円	+2億円
赤字補填	基金繰入金	3億円	13億円	+10億円

際団員の私用車は保険がないことが課題であった。令和4年度は試験的に出水期に各分団軽トラック3台分の費用を計上する。

《企画振興部》

〔財政課〕

南澤 物件費の大幅な見直しは課題として挙げられているが、来年度の取組は。

広瀬課長補佐 普通交付税は合併後10年間は6町が存在していたものとして交付されてきた。その後5年間で段階的に削減され、2019年度から一本算定となっている。6町分の満額が交付されていた2013年度と一本算定となった2019年度を比較すると表の通りで人件費・公債費は削減が進んでいるが、物件費は逆に増加している。不足分は基金を取り崩しているが、基金がなくなった時点で予算編成ができなくなる。加えて、インフラ資産の老朽化に伴う更新・長寿命化に莫大な経費がかかる。物件費の削減について答えはひとつ、「公共施設等の総合管理計画」を全庁一丸となって進める。

《市民部》

〔人権多文化共生推進課〕

芦田 人権福祉センター管理運営費の会計年度任用職員に時間報酬の予算

が追加されたが、理由は。
久光課長 吉田・高宮・甲田の人権福祉センターを拠点に、高宮・美土里／吉田・八千代／甲田・向原の3つのエリアに分け、啓発行事や相談業務を行う。来年度は市の職員を全て引き上げ、週3日ほど事務補助として時間報酬の会計年度任用職員を導入する予定である。

秋田 人権対策協議会補助金が廃止事業の理由は。

久光課長 向原町では、市が設置した人権対策協議会が主体となり、合併以来、独自に講演会や啓発行事を実施していたが、今後はエリア分けをして甲田人権福祉センターの運営費の中に、必要な予算措置を行っている。

児玉 関連で、講師派遣等委託料、映画上映会委託料が計上されているが、市内何か所で、年に何回ぐらい考えられているのか。

久光課長 まだ計画段階だが、大きな啓発行事については3回程度、それとは別に各町を回る巡回型の講演会もしくは映画上映会を最低でも1回は実施するように計画している。

《福祉保険部》

〔子育て支援課〕

南澤 高宮小の児童クラブの建設が見送りになったが、今後どうなるか。

久城課長 ウッドショックによる建設費高騰がさらに悪化している。今後は建築手法の見直し、また既存施設の利用などを含め、令和4年度中に検討する。

南澤 小学校統合の条件のひとつになっていitかと思うが、地元の理解は。
久城課長 統合委員会では今年度建設でまとめていたが、財政状況などによってスケジュール通り行かないこともあるというご理解はいただいている。説明会がコロナ禍で

できていないが、学校を通して文書で通知している。

〔健康長寿課〕

山本(優) プール健康教室委託料が廃止された理由は。

中村特命担当課長 吉田温水プールの健康教室は、平成20年度から実施をしているが、年々参加者が減少し新規も少なく参加者が固定化している。財源が厳しい状況下、継続は困難。

山本(優) 利用者減の原因はどこにあるか、市民の健康を守るということ。は、いちばん大事なことは、財政を理由に、やめるのはおかしいのではないか。
中村特命担当課長 市民の皆様の健康を守る大切な役割を持っている。今後は今進めている保健事業と介護予防の一体的事業を通じ、健康を守っていききたい。

石丸市長 今に始まったことではなく、利用者は相当少なく固定化されていた。使われてない事業を続けてどうやって市民の健康を増進するとか。そのお考えは違うと思う。

山本(優) 利用者が少なくなつた原因は、しっかりと調べたか。啓発をどれだけされているか。これだけやったが全然増えない、という根拠を説明いただきたい。

石丸市長 市の事業に関して、秘匿して行うものはない。それぞれ必要な方法で発信をしている。その多寡はあるが、市民全員が、それに習熟するようなことは基本的にない。

例えば本質的な市民の権利や生命財産に関わるものであれば全戸配布するものもあるが、あくまでプールをとおして健康を増進しようという取組で、必要な対応を講じてきたはずである。

《教育委員会》

〔学校教育課〕

田邊 ICT支援員の配置について2名分の計上だが、県の予算で1名増の合計3名体制となる。人員は決まっているか。
内藤課長 現在募集中である。

〔生涯学習課〕

新田 指定管理施設の委託料が軒並み減額になるが、燃料費高騰の影響は。
児玉課長 指定管理の協定の中で、物価変動があつた際に指定管理料の変更の項目があるので、申し出によって協議をしていく。

《産業振興部》

〔地域営農課〕

山本(数) 高齢で農業を止めざるを得ない専業農家と、若い就農者をつなぐ事業が考えられるが、この度の予算ではどこで対応するか。
三戸課長 県の就農支援課やJAと連携して情報

収集を行い、新規就農総合支援事業や農業後継者育成支援事業で支援する。

秋田 地産地消推進事業について、ベジパーク安芸高田の生産向上につながる産直市農産物生産振興支援事業補助金が減額。農産物6次産業化推進事業補助金が廃止された。地産地消推進にマイナスの影響はないか。
三戸課長 今回の事業は、産直市が開業する1年前からの3年間で事業実施をしたもので、ある程度目標が達成された。今後はアグリセミナーなど、ソフト面での支援を充実させていく。

山根 有害鳥獣対策事業費だが、被害は大きくなる中で減額になっている説明と、どこに力を入れているのか説明を伺う。
三戸課長 令和2年の捕獲頭数が例年より多かつたため、それに見合う予算を今年度確保した。しかし実績見込みから、そ

これまでの支出にならないとみて減額計上している。また捕獲に係る委託料の一部を国庫補助金で計上している。積極的な捕獲活動は、今まで通り実施していきたい。

《建設部》

〔住宅政策課〕

山本(数) 甲田・常友の市有住宅廃止に伴い、現入居者へのフォローは。
小櫻課長 入居者の方には丁寧に対応したいと考えている。

〔すぐやる課〕
熊高 道路維持経費の各町の費用は。
河野課長 表の通り

【支所別市道維持費】	
吉田	1,400万円
八千代	900万円
美土里	1,250万円
高宮	1,400万円
甲田	1,150万円
向原	900万円



橋梁及び河川の状況を確認するすぐやる課職員

《建設部全体》
熊高 すぐやる課を、支所から本庁に一本化するという話だが、市民の中には、機動力を不安視する声もあるが。
河野課長 各支所に駐在している職員が本庁へ集約となるが、これまでと変わらず、要望その他パトロール、市内全域行つて、安全な道路を確保していきたい。

3
年
度
補
正

一般会計補正予算(第13号) 18億1699万8千円を減額

可
決

令和3年度一般会計補正予算(第13号)

既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ18億1,699万8千円を減額し、歳入歳出予算の総額を225億8,848万5千円とするものです。なお、今回の補正は決算見込みに伴う予算調整が主なものです。

1. 歳出【通常分】

(単位：千円)

所 属	金 額	説 明
総 務 部	△16,336	庁舎管理費5,161、電算システム事業費△10,594 消防施設管理費△3,070、消防施設整備事業費△6,000 広域ネットワーク管理事業費3,506 等
企画振興部	147,029	基金管理に要する経費156,448 元金償還利子償還△7,214 定住促進事業費△5,434 ふるさと応援寄付金推進事業費5,567 等
市 民 部	△9,622	人権推進事業費△6,429 等
福祉保健部	△113,698	私立保育園費4,784、放課後児童クラブ運営費4,948 子育て支援センター運営費△8,977 児童手当給付事業費△2,591、特別会計繰出金△13,418 母子保健・後期高齢者医療事業費△70,590 等
産業振興部	△42,497	有害鳥獣対策事業費△8,560、畜産振興事業費△13,865 企業立地推進事業費△13,700 等
建 設 部	51,937	住宅建設費△12,758、市道改良事業費△24,200 市道道路維持費50,000、県委託県道維持委託料30,000 特別会計繰出金17,467 等
消 防 本 部	△13,852	消防総務管理費△13,329 等
教育委員会	△15,378	情報教育推進基盤整備事業費△2,409 就学援助事業費△5,600 小学校管理費、給食センター運営事業費△4,430 等
議会事務局	△278	議会運営・調査事業費
選挙管理委員会	△15,434	広島県知事選挙、衆議院議員選挙費 等
そ の 他	△532	農業委員会、公平委員会費 等
合 計	△28,661	

2. 歳出【災害関連】

(単位：千円)

所 属	金 額	説 明
総 務 部	△8,419	災害対策費
市 民 部	△40,194	塵芥処理事業費
産業振興部	△915,518	農地災害復旧事業費△390,190、農業施設災害復旧事業費 △413,678、林業施設災害復旧事業費△93,450 等
建 設 部	△701,706	土木施設災害復旧事業費△667,559、住宅建設費△34,147
教育委員会	1,980	文化財災害復旧費1,980
そ の 他	△1,919	社会福祉総務管理費 等
合 計	△1,665,776	

3. 歳出【新型コロナウイルス感染症対策】

(単位：千円)

区 分	金 額	説 明
新型コロナウイルス感染症対策	△90,843	国庫支出金等返還経費21,650 商工業振興事業費△108,000 等
事業の中止等	△31,718	非常備消防費、観光振興事業費 等
合 計	△122,561	
歳出総合計	△1,816,998	

4. 歳入

(単位：千円)

区 分	金 額	説 明
市 税	130,000	市民税、固定資産税
地方譲与税	64	森林環境譲与税
利子割交付金	234	利子割交付金
配当割交付金	5,528	配当割交付金
株式等譲与所得割交付金	7,618	株式等譲与所得割交付金
法人事業税交付金	10,978	法人事業税交付金
地方消費税交付金	39,469	地方消費税交付金
ゴルフ場利用税交付金	163	ゴルフ場利用税交付金
環境性能割交付金	△1,844	環境性能割交付金
地方特例交付金	123,717	新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補てん特例交付金
地方交付税	254,227	普通交付税
分担金及び負担金	△68,581	農地災害復旧事業分担金、治山事業分担金 等
使用料及び手数料	△165	へき地教員住宅使用料
国庫支出金	△360,157	現年災害復旧事業負担金 等
県 支 出 金	△521,484	畜産クラスター事業補助金、農業用災害復旧費補助金 等
財 産 収 入	△261	財政調整基金利子 等
寄 付 金	12,211	財政調整基金繰入金補助金 他
繰 入 金	△649,224	純繰越金
諸 収 入	11,309	広島県市町村振興協会災害見舞金 他
市 債	△810,800	道路橋梁新設改良事業、土木災害・農林災害復旧事業 等
合 計	△1,816,998	

総務文教常任委員会

3月2日に委員会を開き、議案9件と陳情・要望1件を慎重に審査し、報告を7件受けました。また、3月15日に所管事務調査1件を行いました。

(主な審査)

○安芸高田市サッカー公園設置及び管理条例
他9件

(所管事務調査)

○市の情報発信の充実について

(報告事項)

○開庁時間の変更について
他6件

委員長 山根 温子
副委員長 武岡 隆文
委員 南澤 克彦
委員 山本 数博
委員 新田 和明
委員 先川 和幸
委員 山本 優
委員 穴戸 邦夫

概要
サッカー公園設置及び管理条例、温水プール設置及び管理条例の制定

採決

全員賛成で可決
吉田サッカー公園及び吉田温水プール設置条例及び管理条例を廃止し、それぞれ利用料金限度額の上限の引き上げを含め、新たに施設ごとに設置及び管理に関する条例を制定するもの。

概要
市の公の施設の指定管理者の指定について

採決

全員賛成で可決
10施設、4団体が令和4年度より3年間から5年間の指定を受けるもの。主なもの、サッカー公園は(株)サンフレッチェ広島が3年間、温水プールは安芸高田市地域振興事業団が3年間とするもの。

採決
全員賛成で可決

市立図書館条例の一部を改正する条例

概要

教育委員会方針「市立図書館の今後について」に基づき、市内6図書館の開館時間と休館日の変更を行うもの。

採決

全員賛成で可決

報告事項

開庁時間の変更について

概要

庁舎の開庁時間を10月1日から9時から17時とするもの。

消防本部の北部分駐所の運用変更について

概要

現在、9時から16時までの運用時間を9時から16時45分まで延長する。加えて、更新予定の消防ポンプ車を廃車せず、北部分駐所に再配備し、火災の対応を可能にする。

都市マスタープランについて

概要

当市の現状と、目指すべき都市の姿に対する市民の共通認識をつくるために、都市マスタープランという形で長期ビジョンを示す必要がある。

今後のスケジュールは来年3月にかけて5回程度策定委員会を開催し地域別構想や立地適正化計画を策定し、年度末には地域別構想の概要を公表する。

中学校の規模適正化について

概要

令和4年度において民意を踏まえた上で、統合計画を策定し教育委員会会議で方針を決定する。



陳情書

『「島根原子力発電所2号機の再稼働をしないこと」を決議し、島根県及び中国電力(株)に決議したことを通知すること」に関する陳情

<要旨>

島根原発事故の際、安芸高田市は避難先となっているが十分な対策ができていない。また1989年に営業運転し政府が運転しないという40年超えに迫っている。住民を守るためにも再稼働しないことの決議を求める。

<陳情者>

増野一恵、
溝田一成(島根県原発再稼働を止めよう連絡会代表)

<審査結果>

地元自治体及び周辺自治体の態度がはっきりしていないところもあり、継続審査とした。

みんなの廃校プロジェクトについて

概要

閉校になった刈田小、郷野小、来原小、小田東小、美土里給食センターについて一般公募により7件の申し込みがあり、現在、協議調整中で貸貸・売却について金額提示の準備段階に入っている。

所管事務調査

○市の情報発信の充実について

先川 支持者から広報は「市長の私物化」の声が出ているが。
米村副市長 私物化というのは聞いた事もない。今現在で言えば私は、間違った広報ではないと確信している。

産業厚生常任委員会

3月3日に委員会を開き、議案3件を慎重に審査し、報告を7件受けました。

(主な審査)

○安芸高田市国民健康保険税条例等の一部を改正する条例

○安芸高田市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

他議案1件
報告7件

- 委員長 大下 正幸
副委員長 芦田 宏治
委員 田邊 介三
児玉 史則
熊高 昌三
秋田 雅朝
金行 哲昭
石飛 慶久

国民健康保険税条例等の一部を改正する条例

■概要

県から示された指示数値に基き国民健康保険税の税率を改正するため、国民健康保険税条例等の一部を改正するもの。

■質疑

金行 税額について、全体の80%の方が上がり、14%の方が上がると理解しているか。

竹本 税務課長

マイナス1万円台からマイナス100円までの3080世帯、全体の80.3%の方の税額が下がり、100円から3万円台の545世帯、14.2%の方の税額が上がる。

■採決

全員賛成で可決

特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

■概要

特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て施設等の運営に関する基準及び子ども・子育て支援法施行規則の一部を改正する内閣府令の改正に伴い、市の条例の改正を行うもの。

■質疑

田邊 電磁的記録の提供方法や種類について、保護者の同意をどのような形で取られるのか。

久城 子育て支援課長

同意をいただく場合は、文書または口頭でお聞きして、それを記録として残していく必要がある。保護者が承諾されない

ということとは、スマホを持っていない等の理由が考えられるので、書面が適切だと思ふ。

■採決

全員賛成で可決

たかみや湯の森設置及び管理条例の一部を改正する条例

■概要

高宮老人福祉センターとして位置付けられていた福寿荘を廃止し、宿泊施設として、安芸高田市たかみや湯の森設置及び管理条例に移管し、利用料金の額の範囲についても改めるもの。

■質疑

秋田 入浴料について、増額の根拠はどういうことか。

松田 商工観光課長

大浴場のリニューアル

ルに伴い、料金を改定して、収益の改善を図っていきたいと考えている。子供料金については、据え置くというところで調整をかけている。

■採決

全員賛成で可決

熊高 ウォーキングプールがなくなっているが、施設も含めて結果的にどのようなものにするのか。

松田 商工観光課長

ウォーキングプールは利用者が少なく経費の削減も必要というところで5月に廃止をした。今後については、施設の解体は当面実施しないように考えている。ファミリー層にも楽しんでいただけるような施設ができるようなのではないかと検討している。

■採決

全員賛成で可決

報告事項

江の川上流域の特定都市河川法指定について



福寿荘

■概要

安芸高田市においては近年の豪雨により多くの浸水被害が発生しており、流域治水という考えのもと国、県、市と連携を持ちながら、協働して水害対策を行うっていくとするもの。

9人が 市政を問う

一般質問は発言者本人が文章を作成しています。

インターネット議会中継 一般質問・本会議をみてください!

〔視聴方法〕

市ホームページ → 安芸高田市議会 → 議会中継

<https://www.akitakata.jp/ja/parliament/>

インターネット回線の状況やYouTube社側のメンテナンス、その他ご利用のパソコン環境などにより、正常に視聴できない場合がありますので、ご了承ください。
市内各支所でも議会中継をご覧になることができます。

芦田 昨年11月29日に吉田運動公園、吉田温水プール、八千代・美土里・高宮B&Gの指定管理者を公募した結果は、**教育長** それぞれ1団体の応募があった。



芦田 宏治
(無所属)

**公共施設の指定管理者
公募の結果は**
教育長 / 5施設にそれぞれ
1団体の応募があった

安芸高田市吉田サッカー公園



人工芝グラウンド

天然芝グラウンド

芦田 公募したにも拘らず応募したのは現在の指定管理者のみであったが、今後の指定管理者公募はどう考えているのか。**教育長** 経費縮減と効率的な施設運営には、競争原理に基づく公募は有効。今回

検討する。
芦田 吉田サッカー公園の人工芝の張替と天然芝の整備・改修の具体的な計画は。**市長** 人工芝を張り替えた後、天然芝に取り掛かる方針。

の公募に対する課題や反省を踏まえて今後も公募する方針。
芦田 向原駅や道の駅から吉田サッカー公園への交通手段についての検討は。
市長 アクセスが悪いという認識を持っていて。来年度、地域公共交通計画を策定するので

地図情報システム (GIS) の必要性

市長／災害時に活用できるよう対応を進めている

情報発信



田邊 介三 (無所属)

田邊 映像通報システムを導入する予定となっているが、災害現場を撮影した動画や画像をGISへ活用する考えがあるか。

市長 GISに画像や動画が添付できる



地図情報システム(GIS)を活用した道路規制情報
【引用元：静岡市「しずみちinfo」】

か、システム上の制限を確認しながら、対応を進めていく。

田邊 リアルタイムオープンデータ提供を行う考えがあるか。

市長 計画は今のところない。まずは、GISを基に情報を蓄積する仕組みを整え、画像データを公表する対応をしたい。

田邊 近隣の自治体や県と連携してデータの形を作っていくための働きかけをする考えがあるか。

市長 広島広域都市圏のICT協議会が、ポータルサイトを構築している。こちらのフォーマットでオープンデータの取組を進めていこうと考えている。



秋田 雅朝 (無所属)

都市計画 マスタープラン

市民アンケート 結果の活用は

市長／市民ニーズの把握で最適な都市機能の配置を目指す

置やそれを連結する公共交通の形を設計する方針である。

秋田 都市・立地適正化・公共交通の各計画の整合性は。

秋田 昨年末実施のアンケート回収結果で、市民の周辺地域が廃れる等の懸念は感じられなかったか。

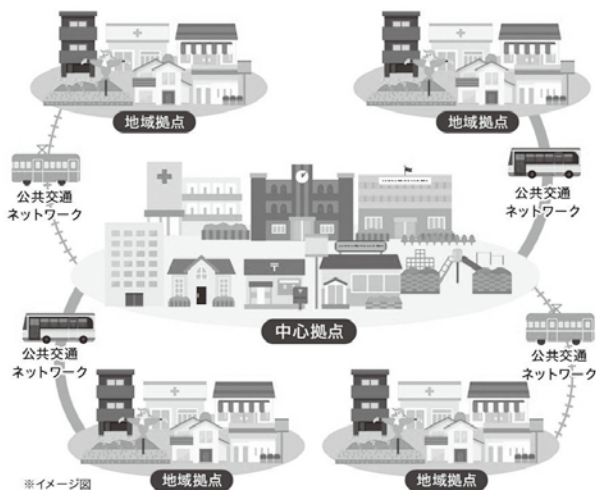
市長 回収状況、回収率からは、周辺がどうこうという傾向は、特に読み取れないと捉えている。

秋田 回収結果をマスタープラン策定にどう生かされるのか。

市長 結果から市民ニーズを的確に把握し、コンパクト化と最適な都市機能の配

現在検討中の都市構造イメージ

人口規模に合わせた「コンパクト+ネットワーク」型都市構造



検討中の都市構造イメージ (広報あきたかた令和4年3月号より)

猪掛企画振興部長 都市計画マスタープランがこれらの中では最上位の位置づけである。適正化計画でコンパクトシティ実現の施策を位置づけ、公共交通のネットワークで連結するのが公共交通計画である。

金行 公共施設等総合管理計画では、公共施設の延床面積を20年間で30%以上削減を目標としている。今6年を経過しており、達成率は4%で今後の施設等の統廃合、売却の考えは。

市長 あらゆる施設がその検討の対象であり、合併して市になつて分かつていた事実であり、市民のニーズを集約して再配置を進め、活用したださっている方



旧郷野小学校

公共施設

公共施設の統廃合は市長／市民のニーズを集約し、再配置



金行 哲昭 (無所属)

に譲るのも含めて検討を進めていく。

浸水対策法対象に

金行 江の川の上流の流域を特定都市河

川浸水被害対策法の対象として指定を。

市長 三次市、そして北広島町と連携し国へ要望を行う予定。

中学校規模適正化

金行 中学校規模適正化のスケジュールは。

教育長 小学校区単位で説明会を開き、事業を進める方針である。

南澤 現在平日の9〜16時の運営で、直近3年間の1時間あたりの平均出勤回数は約18回／年であるが、カバーしていない

運用時間以外の出勤頻度も多い



南澤 克彦 (無所属)

運用時間を拡大する考えはないか？

市長／新年度から45分伸ばす可能な限り改善を行う

消防の北部分駐所について

その際は約4,500万円増となる。

南澤 運用時間を拡大する考えはないか。

市長 現状考えてい

い7〜22時でも16回／年である。勤務を倍にし15時間体制にしてはと考えるが、その際、現状の2,280万円／年の経費はいくら増えるか。

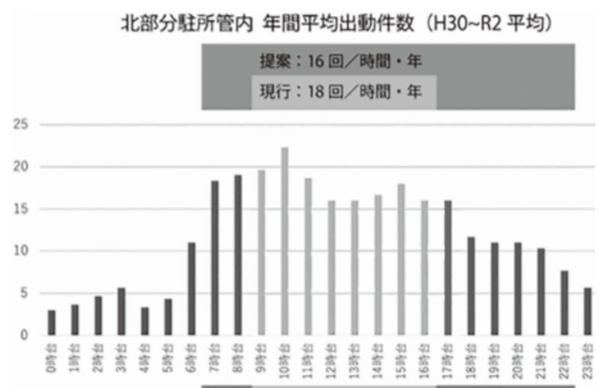
土井消防長 現状では15時間制はとれない。やるとすれば24時間365日体制で、

場所への出勤は0.5〜1%。財政的な制約がある中、ただちに拡大する状況にはないと認識している。

ない。新年度から45分伸ばすが、これでも相当な前進である。可能な限り改善を行う。

南澤 出勤回数に大差はないが15時間に拡大しない理由は。

土井消防長 全出勤数の内、カバーできていない休日・夜間の30分以上かかる



北部分駐所の出勤状況

市有住宅 常友・甲田市有住宅の廃止に伴う地域への影響について

市長／民家の賃貸住宅に対する需要の増加が見込まれる



山本 数博
(清志会)

山本 令和8年4月より廃止との説明があったが、廃止に伴う市やその地域に与える影響は。
市長 民間の、主に賃貸住宅に対する需要が見込まれる。
山本 廃止の影響を



市有甲田住宅

考えたらこれに代わる同様の建物を作るべきでは。
市長 新しいものを作るのだしたらこれを修繕して使い続ける方が安い。それができないから畳むということ。
山本 入居者の退去に伴って担当部局にどのような指示を出

しているか。
市長 公営住宅、民間住宅に転居している。ソーシャルワーカーや業者、不動産業者からの意見を踏まえ協議をしている段階である。民間事業者の契約を基本としながら今検討中である。

八千代の丘美術館

美術館休館後 について

市長／有効な活用があれば検討



山本 優
(清志会)

山本 市民の方々から存続を望まれているが休館後の維持管理対策については。
市長 有効な活用があれば検討していく。希望者があれば譲渡か、なければ解体する。
山本 約280点の寄贈作品の取り扱いについては。
市長 施設の取り扱いと併せて検討。特別な約束はなく寄贈されているので所有権は市にあり、取り扱いの決定は市にあ

り適切に判断し、処分する。
宮本教育次長 美術品については市の条例に基づいて寄贈を受けており検討していく。



八千代の丘美術館

山本 内部会議においてメディア記事の情報提供者について〇×記入して提出させた行為はハラスメントと思われるが。
市長 市役所内の一連の出来事、指摘が抽象的なのでその範囲で答えるがパワーハラには当たらないと認識している。

ハラスメント について

人材育成方針

職員のコスト意識は

市長／前提としての目的意識の指導実施



児玉 史則

(清志会)

児玉 職員のコスト意識向上への課題は。
市長 手段としてのコスト意識より目的意識を再定義することが必要。

児玉 コストに関する行動指針を策定し組織文化としては。
市長 コスト改革は時間が大事な資源として取り組んでいる。
児玉 業別に市民一人当たり税金投入額を示しては。
市長 一人当たりではないが運営費の開示は既に取り組んでいる。
児玉 人口が年々減れば一人当たりの税負担は増えていく。

児玉 旧町単位で施設統合し拠点化し床面積削減しては。
市長 施設があるからいけないかの作業に取り組む。
児玉 市民への丁寧な説明が必要では。
市長 市民の代表の議員がその役割。

指標をつくっては。
市長 採算を一つの基準として取捨選択できるような指標の作成を指示している。

旧町単位の拠点のあり方



人材育成基本方針

児玉 厳しい財政を理解いただくには事

公共サービスのコストの見える化

熊高 人づくりについて伺う。
市長 一つの場合も大事なものは「機会の平等」。能力に応じた機会の提供も重要。教育では地理的不利のない機会の平等を提供する。



熊高 昌三

(無所属)

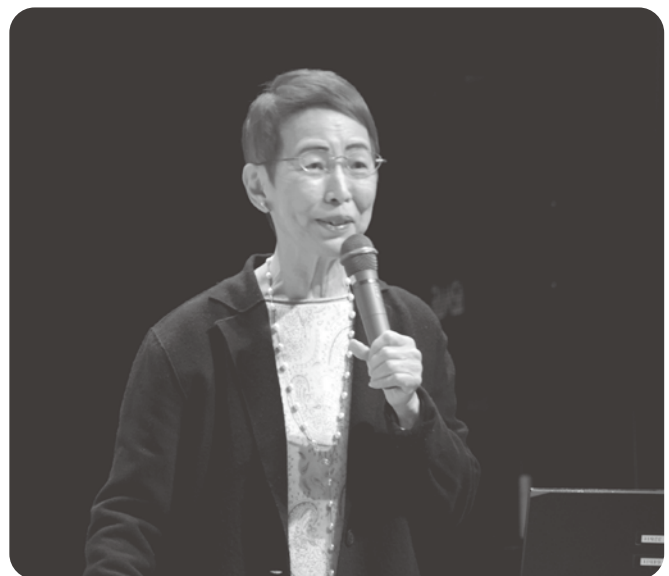
人を育み育てる肝は何か

市長／機会の平等である

人づくりについて

就業形態の多様化に対するデジタル化は遅れており、人的資本への投資は惜しまず行う。
最終的に重要なのは上野千鶴子先生のおっしゃる、圧倒的マイノリティの女性を含め、水平社宣言百年の今、あらゆる差別を許さない社会を目指し、それぞれが意見を主張しあえることが大事である。

(その他の質問)
○国交省特定都市河川浸水被害対策法の指定を受けることの意味について
○行政とボランティア活動団体の役割及び将来多様化する社会に社会福祉協議会はどう対応すべきか。



上野千鶴子先生（元東京大学教授）の人権講演会の模様

3月28日に芸北広域環境施設組合議会の定例会が北広島町で開催され、議案3件を慎重に審査し、いずれも原案の通り可決しました

(主な審査)

○令和3年度芸北広域環境施設組合一般会計補正予算

○令和4年度芸北広域環境施設組合一般会計予算に対する関係市町の負担割合について

○令和4年度芸北広域環境施設組合一般会計予算

芸北広域環境施設組合議会議員

- 芦田 宏治
- 大下 正幸
- 山本 優
- 熊高 昌三
- 穴戸 邦夫
- ほかに北広島町議会議員3名

〔令和4年度予算〕

一般会計 **7億990万円**
前年度比 **1,872万円減**

(主な歳入)

市町負担金

安芸高田市	3億3,190万円
(前年度比)	4,572万円増
北広島町	2億1,044万円
(前年度比)	2,958万円増

(主な歳出)

衛生費(ごみ処理費)

安芸高田市	6億6,560万円
(前年度比)	1,842万円増
機器修繕費	1億2,243万円
資源化・処分委託費	1億712万円

主な質疑

Q 平成28年度にごみ処理基本計画を策定しているが、減量化・リサイクルに取り組むための具体的な実施計画を作成すべきでは。

A 年度毎に市町の担当者として協議し、減量化事業等を実施しているが、今後は、具体的な内容や目標を文章化し、計画的に取り組んでいきたい。

Q アパートのごみの分別指導について、市町では、どのように考えているか。

A 町としては、アパートの事業者と協力を求めるべく、組合と協議しながら、必要な対策を実施していきたいと考えている。

A 市としては、適正な費用負担を事業者に求めることで(入居者に共益費等の負担があるため)、この問題の解決を図っていききたいと考えている。

Q 今年の4月から試行される「プラスチック資源循環促進法」への対応は。

A 現在は、プラスチック製容器包装のみを分別収集しているが、今後は、ハンガーや衣装ケース等のプラスチック製品も分別しリサイクルできるように検討していきたい。

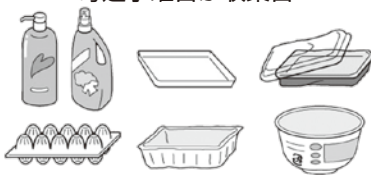
Q 2050年までに温室効果ガスの排出をゼロにするカーボンニュートラルを達成するためには、燃やさない処理が必要で、徹底した分別を今から始めていくべきではないか。

A プラスチックごみについては、今後の状況を見ながら検討していきたい。ごみを焼却して発電を行うことで、対応する方法もある。いずれにしても今後どのような施設で処理するのかは、十分協議して決定しなければならぬ。

燃えるごみを減らそう

プラスチック製容器包装を分別しよう

毎週水曜日が収集日



分別して、ピンクの袋(ペットボトル又はプラスチック製容器包装専用袋)へ

～ 分別してリサイクルすることで、経済的効果も! ～



大(約50ℓ) 30円/枚
小(約25ℓ) 15円/枚



▶シールは、はがさなくても大丈夫



汚れた物はいれない

市議会 ハラスメント研修



受講日 令和4年1月18日
 講師：後藤コンプライアンス法律事務所
 弁護士 萩野泰三氏

■主な講義内容

○被害者に与える影響

人格権侵害や精神的苦痛

○組織活動に与える影響

職場環境の悪化、士気低下、住民の不信感など議会活動全体に悪影響与える。

■パワーハラスメントの定義

①優越的な関係を背景とした言動。

②業務上必要かつ相当な範囲を超えたもの。

③精神的・身体的苦痛を与え就業環境が害されるもの。

(この3つの要素をすべて満たすもの)

◆注意点

※就業環境によって適正な範囲は異なること。

※パワハラと感じればパワハラなのではない。

※受け手が苦痛を感じなくとも成立する可能性もある。

■議会（組織）としての対応等

○組織として対応することが求められている。体制整備が必要。

○住民からの信頼につながる「ハラスメントへの対処体制整備」の構築が必要。

○個々の取り組みだけでなく、組織（議会）としてどう取り組むかも必要。相談窓口の設置など提案していきたい。

○ハラスメント防止のための規程の整備や再発防止への取り組みに積極的に関わっていく。

■議員個人の意識

○ハラスメントの禁止や防止に向け取り組みたい。

○相手、周辺にいる人が嫌悪感を覚える発言態度は慎み、議員としての立ち位置を考えた言動をとる。

○いかに感情を抑えて平常心で人と対応できるかが課題である。強く意識したい。

○議員としての立ち振る舞い・ハラスメントへの意識・人への配慮など常に学習していきたい。

○感情に支配されず理性的な行動を心掛ける。言葉の丁寧さ、声量の大小など、表現内容に注意を払うこと。

○今まで疑問を感じず使っていた言葉に気を付けるようにする。

ハラスメント研修受講報告から(抜粋)

■議会のハラスメント防止及び禁止に向けた取組について

- ①ハラスメントに及びかねない事例を日常的に協議する組織体制を整備する。
- ②年に一回は研修会を開催する。

※詳細については安芸高田市議会のホームページに掲載する予定です。

安芸高田市議会による地域懇談会

ご案内しておりました市議会による地域懇談会は、新型コロナウイルス感染症が拡大していることから全ての会場について**延期**させていただきます。

今後の開催につきましては、改めてホームページ及びお太助フォンでお知らせいたします。参加を予定されてました市民の皆さまには大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解いただきますようお願いいたします。

会派

新しい会派が結成されました

会派名：シセイクラブ（結成日：令和4年4月1日）

目的：市民のみなさまにとって市政が身近であるよう情報をお届けし、積極的に対話の機会を設け、多様な民意を市の意思決定に反映させる。その先に次代にタスキをつなぐことを目指す。

会派代表：南澤 克彦

所属議員：田邊 介三

政治倫理審査会

●経緯

- ・山本数博議員が新型コロナウイルス感染症対策のワクチン接種に関し、窓口で担当職員に対して不適切な言動をしたとして、指摘を受ける事案がありました。
- ・令和4年1月19日付で山本（数）議員がパワーハラスメントにあたる判断し、市長へ謝罪する文書を提出しました。このことを受け、安芸高田市議会議員政治倫理規程に基づく審査請求書が議員の連署により議長へ提出され、政治倫理審査会を設置し、審査しました。

●審査内容

- ・山本（数）議員へ事情聴取。
- ・事情聴取をした内容をもとに、各委員の見解を集約。
- ・執行部へ事実確認（議会事務局経由）。
- ・各委員の見解をもとに協議。



●審査のまとめ

- ・審査の中で「協議及び折衝業務等従事報告書（窓口での折衝記録）」の記載内容について、議員が認める箇所がある一方で議員の証言と相違する箇所が存在したが、相違点について事実を確認する手段がない。
- ・安芸高田市議会政治倫理規程第3条第1項第3号に抵触する「威圧的な言動」に至った事実が認められた。なお、不当要求の有無については判断できなかった。

- ・令和4年3月16日に議長へ審査結果の報告。
- ・令和4年3月17日、議長が安芸高田市議会政治倫理規程第9条第1項に基づき、「警告と誓約書の提出を求める措置」を決めた。

美土里町

折田 文江さん

吉田町

梶原 香織さん

初めて傍聴に行きとても勉強になりました。素直に私の気持ちをお聞きいただきありがとうございました。新聞やニュースだけでは時間や文字数に限りがあり、そこだけが切り取られる感じがあります。市の改革案は取り上げ意見が違うのは当然ですが可否を決議するには最終的には多数決になります。でもそれを理由に改革案が左右されるのは納得できない。いつもこんな調子だから田舎レベルの安芸高田市なのです。今の議員さんは市の発展を願うより私(個)の安泰を思う方が多いように感じます。石丸市長の真摯な態度には感心しております。何事も改革を発したりゼロからのスタートは風当たりが強いのは当然です。私は若返り(年令だけではありません)更に歩み寄りを願うものです。

私は、3月7日の議会を傍聴した。市有住宅廃止の経緯や入居者への今後の対応について納得いく市長の答弁を聞くためだ。しかし議会は、言葉の使い方を頭ごなしに注意する先生(市長)と生徒(議員)のやりとりのようで、肝心の議論が先へ進まない。市を良くしようとの思いは全く感じられなかった。双方のプライドより市民の暮らしを大切にしたいものか。中学生の子と傍聴したが、何を学んだのだろうか。

これが市民の代表であると思うと、何とも情けない。私たちが選んだ市長と議員であるが、今後への期待を込めて「喝!」と叫びたい。

議会のうごき

議会のうごき 1月~3月の議会の主な活動状況

1月

- 17日 議会広報特別委員会
議会運営委員会
- 18日 全員協議会
ハラスメント研修
- 25日 議会運営委員会
- 28日 全員協議会
政治倫理審査会
- 31日 議会広報特別委員会

2月

- 10日 政治倫理審査会
- 14日 議会運営委員会
- 21日 全員協議会
議会運営委員会
- 24日 第1回定例会(開会)
議会広報特別委員会
- 25日 予算決算常任委員会
議会運営委員会

3月

- 2日 本会議(補正予算審議)
総務文教常任委員会
- 3日 産業厚生常任委員会
- 4日 本会議(一般質問)
議会運営委員会
- 7日 本会議(一般質問)
議会運営委員会
- 9日 予算決算常任委員会
政治倫理審査会
- 11日 予算決算常任委員会
- 14日 予算決算常任委員会
議会運営委員会
- 15日 総務文教常任委員会
- 17日 議会運営委員会
第2回定例会(閉会)
全員協議会
- 28日 議会運営委員会

■令和4年第2回定例会は 6月上旬から開会を予定しています

※詳細は、お太助フォンや市のホームページでお知らせいたします。

お詫びと訂正

議会だより第72号に誤りがありました。訂正し、お詫びいたします。

- P16 令和3年6月28日 再議の採決結果
(誤)賛成15→(正)賛成14

●議会だよりは無料ビューアアプリ「Catalog Pocket (カタログポケット)」でもご覧になれます。

議会だより第73号へのリンク(5月26日公開予定です)



地域のかがやき

吉田 谷川倒木処理で災害予防



下入江石原集落瓜作川(2月27日・3月6日)

八千代 まん延防止等重点措置解除後にぎわう土師ダムのどごえ公園



のどごえ公園(4月3日)

美土里 ピッカピッカの1年生



美土里小学校入学式(4月8日)

高宮 新たな旅立ち「自信」「夢」「希望」をもって!



高宮小学校卒業式(3月18日)

甲田 甲田町お宝マップ発行!



お宝マップを作られた地域振興連合会の谷口恭一会長と青田旭さん

向原 新たな出会いの始まり



向原小学校卒業式(3月18日)

編集後記

新型コロナウイルス感染症の終息は見通せず、第6波では安芸高田市でも多くの感染症患者の発生となりました。議員が感染者となり、定例会が開催できないとなれば、令和4年度予算を決めることができないうりすくもありました。

議決機関として市民の負託に応えるためにも、新型コロナウイルススなどの感染症や、災害があっても本会議を開催することができるよう、議会でタブレット導入など、ICT化を進める必要があると感じます。

今回の定例会から、委員会(議会広報特別委員会を除く)もYouTubeで視聴できるようにしました。より多くの方にご覧いただきたいと思えます。

(田邊 介三)

〈発行責任者〉

議長 穴戸 邦夫

〈議会広報特別委員会〉

委員長 新田 和明

副委員長 南澤 克彦

委員 田邊 介三

山本 数博

武岡 隆文

芦田 宏治